

令和3年度 文京区立林町小学校 授業改善推進プラン

2年

教科	指導上の課題の分析	授業改善の具体的な方策	評価（成果と課題）
国語	<ul style="list-style-type: none"> ○漢字の字数が増え、難易度が上がり学力の差に少し開きが見られる。約70%の児童が既習漢字の9割以上正しく書くことができている。 ○文を書く活動に苦手意識のある児童がいる。 ○話す、聞く単元については、校内研究を通して半数以上の児童が自分の意見と友達の意見を比べて聞くことができるようになってきた。 	<ul style="list-style-type: none"> ○漢字のミニテスト等でこまめに定着具合を確認する。国語の授業や他の教科、週末の家庭学習で行っている日記などでも学習した漢字を正しく使うよう指導する。 ○作文指導で文の構成や原稿用紙の使い方を繰り返し指導する。日記や観察記録などを書くことを通して、分かったことや自分の気持ちを文章で表現することに慣れる。 ○比べながら聞くだけでなく、さらに、付け加えて意見が言えるように言い方の例示をして指導を進める。 	<ul style="list-style-type: none"> ○漢字のミニテスト等で漢字の定着を確認しながら学習活動を進めた。作文や日記などでも漢字を正しく使用するよう指導を行った。 ○自分の意見や気持ちを文章で表現することができた。しかし、原稿用紙の使い方については、カギの使い方や改行などまた指導が必要な児童もいる。 ○友達の意見を聞き「○○さんと似ていて、～」と意見を言うことができるようになった。
算数	<ul style="list-style-type: none"> ○計算や測定などの仕方を理解したり正しく計算、測定したりすることが得意で、到達度は90%ある。一方で、問題に応じた自分の考えを表すことに課題が見られる児童（到達度70%前後）もいる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○毎時間の課題について、自分なりに考えたことをノートやプリントなどに書き表す活動を設ける。 ○ペアや3人グループなどで自分の考えを説明したり、友達の考えを聞いて理解したりする時間を意図的に設定し、様々な考え方に触れる学習を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ○自分の考えをノートやプリントに書き、まとめる活動を行った。 ○ペアなどで友達に自分の考えを説明する活動を行い、様々な考え方に触れることができた。
生活科	<ul style="list-style-type: none"> ○他学年や地域の方々など学年以外の人と交流する活動ができていない。 	<ul style="list-style-type: none"> ○秋の町探検で施設訪問などを通して、町の方への挨拶の仕方や質問の仕方など経験する場を設ける。 ○2年生になってできるようになったことなどを振り返り、自身の成長を感じられる機会を設ける。 	<ul style="list-style-type: none"> ○公道の歩き方や公共施設での施設見学の仕方など経験することができた。 ○自身の成長を振り返ることができた。

図工	<p>○自分の描きたい、作りたいものを楽しんで作ることができている。一方で、活動のねらいとなる技法を活用しきれていない児童が見られる。</p>	<p>○活動に入る前にねらいとなる技法を確認し、作品に活かせるようにする。</p> <p>○児童同士で作品を鑑賞する時間を設け、友達の作品の良いところに気付き、次回以降の活動へ活かす態度を育成する。</p>	<p>○活動前にめあてや技法を確認し、制作活動に活かすことができた。</p> <p>○児童同士の作品鑑賞の時間を設けることができた。</p>
体育	<p>○多くの児童が楽しんで運動に取り組んでいる様子が見られる。一方で、ルールを守ること、準備や片付けを安全に行うことについては課題がある児童もいる。</p>	<p>○安全に配慮すること、ルールを守ること、協力して準備や片付けに取り組むことを意識できるような指導を行う。</p>	<p>○新しい活動に入る前に、安全面の指導を欠かさず行った。</p> <p>○ルールを守ったり、協力して準備や後片付けをしたりすることを行うことができた。</p>